

事業報告書

実施機関:NPO法人地域づくりサポートネット

タイトル 直虎ゆかりの地を鉄道とインバウンド観光で巡るサイクルツーリズム

1. 目的

浜名湖サイクルツーリズムでは、官民によりサイクリストの受入れ態勢や情報発信、サイン計画を策定し整備が進みつつあるが、英語や中国語が話せるサイクリストが少なく、今後は台湾からのインバウンド観光の受け入れ態勢（人材を含む）が整っていない。通訳がサイクリングをしないケースが多く、コース上の各スポットでリアルタイムな説明できない状態。

2018 年は大河ドラマ「おんな城主直虎」が台湾でも放映される可能性があるため、直虎ゆかりの地めぐり散走（のんびりゆっくり自転車で走る）コースを台湾など海外からの観光客に対し母国語で説明しながら一緒に走れる「通訳サイクリスト」を養成し、サイクリングによるインバウンド観光にも活用していく。

また、新幹線が停車する浜松駅や掛川駅を起点として、天浜線など鉄道を使ってサイクリングする「輪行」を普及させるため、天浜線にふさわしい自転車の輪行を提案する。

加えて、鉄道＋自転車で直虎ゆかりの地を巡る“ゆるゆる自転車旅”を支える「ガイドサイクリング」の仕組みをつくる。

2. 実施事業の内容

- 外国人のガイドサイクリングのための通訳サイクリスト養成
- 折りたたみ式ミニベロで天浜線&直虎ゆかりの地めぐりガイドサイクリング

（１）外国人のガイドサイクリングのための通訳サイクリスト養成

【概要】

海外からの観光客に対し母国語で説明しながら一緒に走れる「通訳サイクリスト」を養成するための実走会を開催した。浜名湖の魅力である「湖上からの風景」と「湖岸沿いの風景」の両方を満喫できるゴールデンルートを外国人目線で走るとともに、直虎ゆかりの地、ロケ地を巡る通訳サイクリストに育てていく。通訳サイクリストはガイドサイクリストとは異なり、自転車で伴走しながら、サイクリングの途中にガイドが説明することを通訳する人と言う。

【実施日】 平成30年2月11日（日） 天候：晴れ

【参加者】 合計20名

- ・静岡県で暮らす外国人又は外国語が話せる日本人
（9名：英語3名、中国語7名うち1名は両方対応）
- ・インバウンド観光やホテルに関わる仕事に従事する人（2名）
- ・ガイドサイクリングができる地元のサイクリスト（4名）
- ・浜名湖サイクルツーリズム及びレンタサイクルはまっつペダル関係者（3名）
- ・主催者、運営者（静岡県1名、NPO 2名）

【検証項目】

- ・外国人旅行者の目線でのガイドの方法・内容
- ・サイクリングの注意事項の説明方法
- ・コースや立寄り場所の魅力、伝え方
- ・休憩ポイントの場所、内容

【養成プログラム】通訳サイクリスト実走会の行程

距離 約 33.7 km (コース変更で 40.8 km) ※時間超過により途中行程を変更した

時刻	時間	距離	場所	内 容
8:40			館山寺温泉観光協会	スタッフ集合、自転車降ろし
9:00			館山寺温泉観光協会	集合・受付・レンタサイクル配車・調整
9:15～ 9:45	30 分		館山寺温泉観光協会 2階会議室	ブリーフィング ① 主催者あいさつ(県西部支援局) ② 挨拶(浜名湖 CT 推進会議座長) ③ 趣旨説明 ④ 自己紹介 ⑤ 外国人のサイクリング注意事項説明 ⑥ ガイドの紹介、行程の説明
10:10		5.8km	館山寺温泉観光協会	出発(自転車の操作方法説明)
	5分		フラワーパーク港前	通訳:大草山・遊覧船の説明
	3分		サイクリングロード入口 伊目	通訳:自転車道の注意事項(車止め、歩行者優先)
10:50	5分	6.8km	伊目	通訳:野鳥の説明
11:40	15 分		龍潭寺着	通訳:直虎、龍潭寺の説明、休憩
11:55 12:30		4.0km	龍潭寺 井伊共保公出生の井戸 細江神社 堀川経由	Re スタート 通訳:出生の井戸の説明 通訳:姫街道と犬ぐり道の説明 通訳:堀川と舟運の説明
	10 分	6.8km	田園空間博物館	通訳:気賀・姫街道、気賀関所
12:40			田園空間博物館 堀川城址経由	Re スタート
	5分		浙江省友好記念公園	通訳:浙江省と静岡県との友好に関する説明
13:30	40 分		浜名湖SA	昼食(自由食) サポートカーで4名が瀬戸港へ(遊覧船に乗船し、フラワーパーク港へ)
14:10		16.6km	浜名湖SA	Re リスタート(行動変更)
			西気賀駅	
			伊目	
15:20			館山寺温泉観光協会	ゴール、アンケート、反省会
16:00			館山寺温泉観光協会	閉会、解散



ブリーフィング・自己紹介



外国人のサイクリング注意事項



手信号の出し方の説明



通訳の実習（1組2～3名で通訳と聞き手に分かれてガイドの説明を通訳）



浜名湖の風景を楽しみながらサイクリング



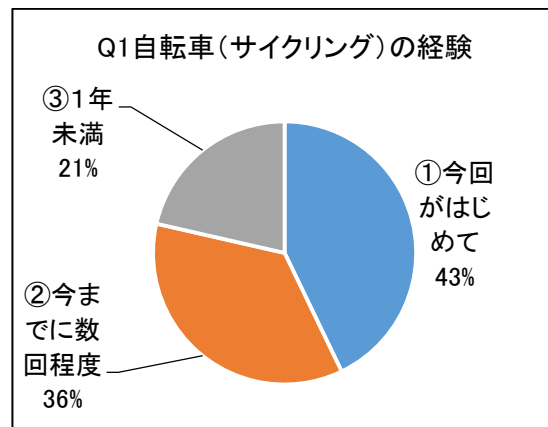
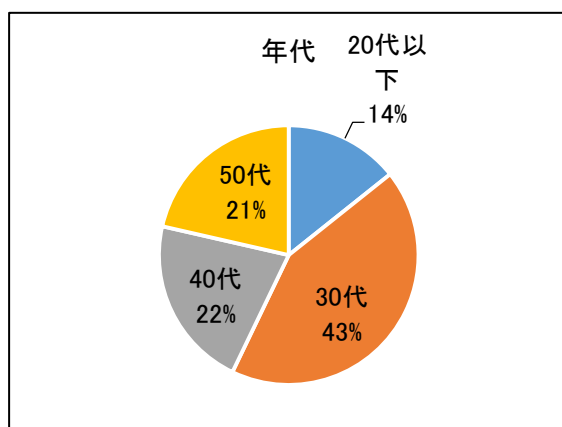
サイクリングで「直虎ゆかりの地」を訪ねる

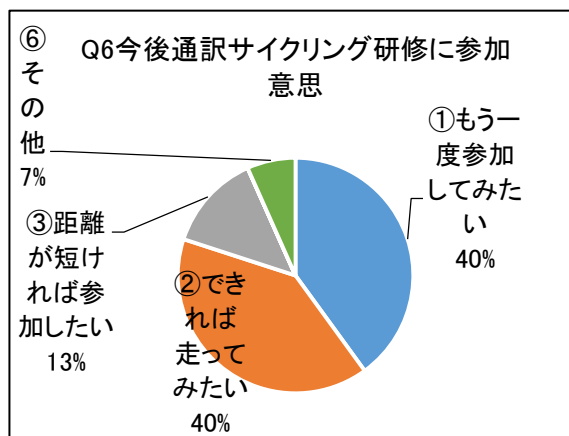
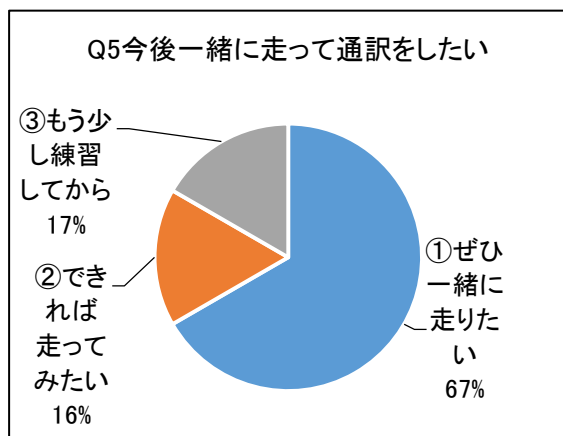
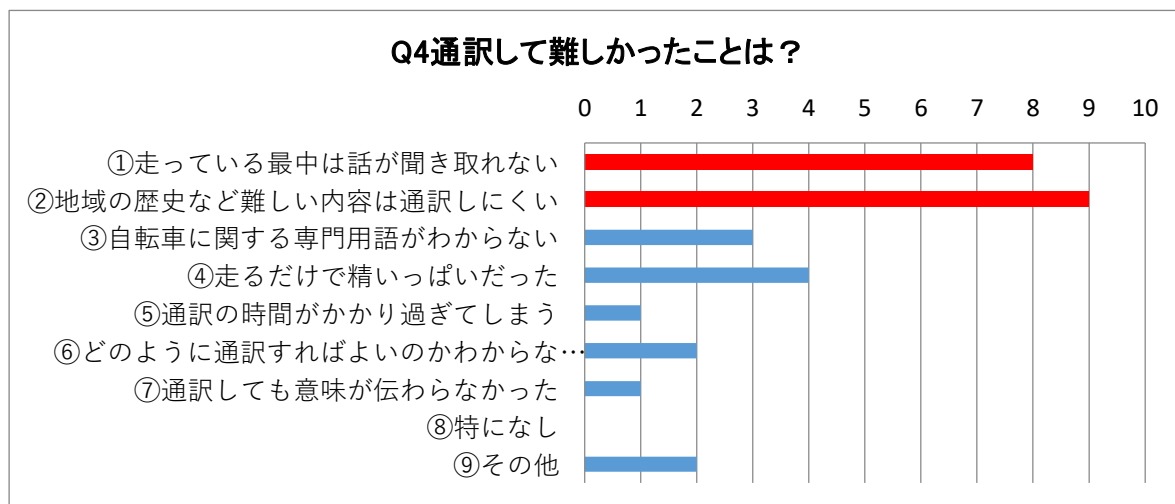
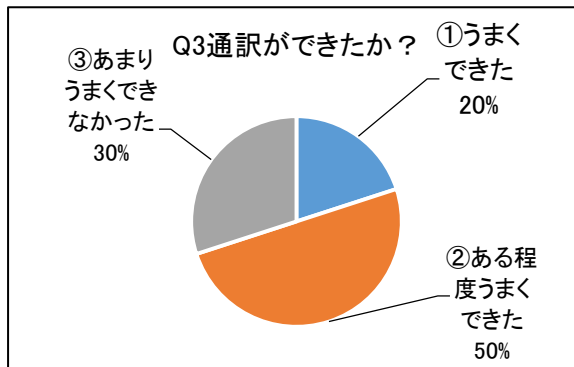
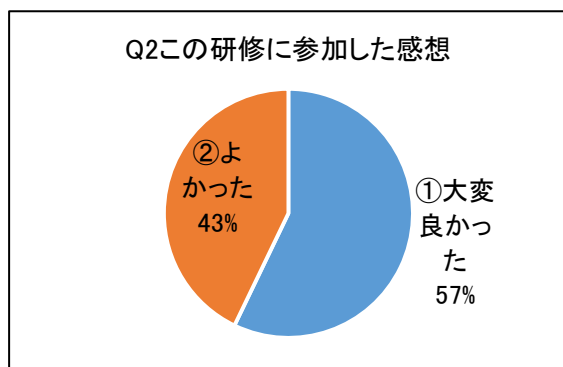


気賀や姫街道の歴史・文化を知る

■通訳サイクリスト養成実走会の参加者アンケート結果

○回答者 14名（男性7名、女性7名）





ガイド側の意見

<反省点>

- ・トイレの休憩や説明を怠ってしまった。そのため再スタートが乱れてしまった。
- ・遅れを吸収する手段の入れ込みを怠ってしまった。
- ・朝の準備段階で手間取ったため、出発が20分遅れてしまった。
- ・自転車の配車はなかば強制的に行うべきだった。選択式から強制配車へ変更した。
- ・工具を持っていなかったため、サドルの調整などを手伝ってもらってしまった。
- ・初心者が含まれているときは、スタート前に自転車に慣れもらう時間が必要。
- ・立ち寄り処で説明する内容を事前に準備しておいたためスムーズだった。

- ・通訳さんの手順に対しての理解が早かったためスムーズだった。
- ・事前に解説する内容がほしいとの意見が出ていた。（あえて渡さなかった）
- ・おおむね好評だった。
- ・走行順の決め方には迷うところがある。抜いていいのか参加者も決めかねる。
- ・ブリーフィングでの説明をもっと深くしておけばよかった。
- ・とにかくやってみよう！という状態で実施してしまった。
- ・掛川からのサイクリストがいてくれたので助かった。
- ・B班の様子を伺うことを怠ってしまった。
- ・専門的な用語の時はわかりにくいため聞き返された。 例 汽水湖、菩提寺、出生
- ・本格的に実施するときには事前に説明資料を通訳さんへ渡しておく必要がある。
試験的に渡さない場合の調査をしたかった。
渡す場合はどのような内容のものが良いかを調査する必要がある。
- ・平均時速はもっと遅く設定すべき。10Km/h？ 休憩時間を含まず計算する。
立ち寄り時間を省いたとしても、突然の質問や天候などに左右される可能性がある。
- ・サブサイクリストの役割を明確にすべき？
報告してほしい事項を事前に伝えるべき。
例えばペースが落ちている理由や私自身のペースなど。
- ・スタッフとのコンタクトが不足していた。
- ・名前のワッペンを張っておくとよいかも
名前で呼べると親近感がわいてくる。
- ・遊覧船で向かった方へのフォローが足りなかった。迷った後にたどり着いた模様。
双方が到着するまで、港で待機してもらうなど。
- ・たくさんの質問がでてきたら大変なことになっていたかも。
質問を受けるといっていなかったのも原因かも。
参加者もどのタイミングで質問したらよいかが不明であったかも。
- ・質問を受ける時間が短かった。
- ・スイーツの解説を忘れていた。
事前準備、内容確認が必要。
- ・サイクルツーリズム推進協議会田中座長との事前打ち合わせをしていなかった。
犬くぐりなどのポイントで少しお話していただきたかった。
事業自身には喜んでくれて評価が高かった。（後日談）
- ・通訳さんのサポートカーでの移動も行いたかった。
- ・後方のどのあたりまで声が届いているのか検証したかった。
- ・テーマの説明が不足していた。
テーマありきでコース設定していなかったのが原因。
- ・初心者参加が多い時は、ブリーフィングの時間を多めにとる。質問も多く受け付ける。
- ・立ち寄り場所から次のポイントまでの工程の説明が不足していた。
- ・体調管理が不足していた。
- ・行程の精査が不足していた。（遊覧船の運行時刻に季節での違いが存在、二次案）

<成果>

- ・同時通訳を介してのガイドの体験ができた。
- ・事前の資料を渡す必要があることがわかった。
- ・「サイクリング」の研修も必要。乗りなれていないと通訳どころではない。
それぞれの立場があるので、臨機応変に対応する必要がある。平日と土日開催など。
- ・説明の時間は多めにとる。質問も十分に受けられるようにする。
- ・サイクリングに対しての認識をかえられることがわかった。
- ・同時通訳付きのサイクリングの現実味がわいてきた。
- ・電動アシストを有効に活用したい。通訳さんは走ることがメインではない。

<その他感じたこと・今後の改善点>

- ・走行中の指示は、日本語や英語で OK かも。極端にはボディーランゲージでも OK？
逆に外国人に日本語を教えるのも良いかも。 Migi hidari teisi tyuui オウム返し OK
- ・参加者へ渡す工程表はもっとわかりやすくしたい。
昼食などの詳細も載せたい。
- ・他の季節の写真も掲載すると良い。無いと想像に期待するしかない。
- ・その季節の見どころをもっと研究したい。その季節なりの楽しみ方があるはず。
- ・メカニックについても説明すべき。発生したトラブルについても説明が必要。
「修理が必要な故障はそのままにしてサポートカーで搬送する」など
- ・乗り方のアドバイス、サイクリングの楽しさを引き出すアドバイスも良い。
ギヤはなるべく軽く、特に坂道では必ず。大変な思いをしてペダルを踏まない。
サドルの調整はサイクリングを楽しくするために必要な調整。すこし高めが Good。
- ・サポートカーをもっと活用すべきであった。(サポートカーのスキルアップ)
お土産処への立ち寄りが無かった。(時間不足)
サポートカーとの距離も関係する。(遠くに止めてあると不便)
サポートカーは休憩ポイントに先回り(龍潭寺の休憩ではサポートカーが遅れて到着)
- ・おもてなしと過保護の線引きが難しい。
自分の身は自分で守る。最低限のお約束？ 初心者に理解できるか？
それを教えるサイクリングもあり。サイクリング講習会？
- ・ブリーフィング手順書(マニュアル)を作成する必要がある。
挨拶、テーマ(趣旨)、日程、ルート(注意点含む)、立ち寄り場所、昼食(注文)、
スタッフ紹介、自己紹介、サポートカー(手荷物(着替え)、買い物、水分、撮影)
ハンドサイン(伝達)、自転車の点検、天気(気候)、交通ルール(異例含む)、
挨拶、その他特別な事。

（２）折りたたみ式ミニペロで天浜線&直虎ゆかりの地めぐりガイドサイクリング

【概要】

浜松駅や掛川駅を起点として、スポーツ系折り畳み式ミニペロ（小径車）※１ を使って天竜浜名湖鉄道の輪行と直虎ロケ地・ゆかりの地を巡るガイドサイクリングを行う。

この試行の成果を活かし、浜松駅前のレンタサイクル「はままつペダル」が定期的で開催している「ガイドツアー」のプログラムとして継続的に活用していく。

※１ 折りたたみ式ミニペロは、小径の自転車ではあるがスポーツ自転車の走行性能を有しているだけでなく、鉄道に気軽に乗せられるため、輪行には最適な自転車として注目されている。はままつペダルでは、折りたたみ式のミニペロを 10 台ほど保有。

【実施日】 平成３０年１月２１日（日） 天候：晴

【参加者】 合計２０名

- ・一般サイクリスト（公募）浜松１１名、掛川４名
- ・ガイドサイクリングができるサイクリスト 浜松３名、掛川１名
- ・サポート役（スタッフ）１名

【検証項目】

- ・コースや立寄り場所（直虎ゆかりの地を含む）の魅力
- ・コース上の課題
- ・ガイドの説明内容
- ・休憩ポイントの場所、内容
- ・輪行の楽しさ実感と課題（輪行を楽しむための改善策）



浜松駅前のレンタサイクル



折りたたみ式ミニペロ（自転車）



天浜線オリジナルの輪行袋（貸出）

※天竜浜名湖鉄道はサイクルツーリズムに対応するため、オリジナルで自転車収納袋を輪行バックとして開発した。その自転車収納袋の活用試行も行った。

行 程	浜松チーム		掛川チーム	
8:50	出発	はままつペダル	8:19	出発 掛川駅(天竜浜名湖鉄道)
		↓		↓
		馬込川堤防	9:08	下車 天竜二俣駅
		↓	9:30	出発 天竜二俣駅
9:30	休憩	三方原PA(ファミリーマート)		↓
9:40	出発	三方原PA		国道 362 号・都田経由
		↓		↓
10:10	休憩	三方原(ミニストップ)	10:10	休憩 都田駅(都田カフェ)
10:20	出発	三方原(ミニストップ)	10:20	出発 都田駅
		↓		↓
10:40	見学	井伊直親公の墓(都田川)	10:40	見学 井伊直親公の墓(都田川)
10:45	出発	井伊直親公の墓(都田川)	10:45	出発 井伊直親公の墓(都田川)
		↓ 都田川・清水橋経由		↓ 金指経由
11:10	見学	龍潭寺 合流(拝観)・補給食		
11:40	出発	龍潭寺		
		↓		↓
11:55	見学	直虎ゆかりの地(謂井神社・天白磐座遺跡・井伊共保公出生の井戸)		
		↓		↓
12:20	通過	気賀宿(細江神社・姫街道歴史民俗資料館 通過)		
		↓		↓
12:40	昼食	気賀(ランチ)		
13:15	出発	気賀		
		↓		↓
13:45	休憩	浜名湖SA	14:15	休憩 瀬戸港
14:10	出発	浜名湖SA	14:30	出発 瀬戸港
		↓		↓
14:20	ゴール	佐久米駅	14:45	休憩 入河屋(スイーツ)
14:50	出発	佐久米駅(天竜二俣線乗車)	15:00	出発 入河屋
		↓		↓
15:30	乗換	西鹿島駅(遠鉄に乗換)	15:10	休憩 三ヶ日駅
		↓	15:42	出発 三ヶ日駅(天竜浜名湖鉄道)
16:30	到着	新浜松駅着		↓
		↓	17:22	到着 掛川駅
17:00	解散	はままつペダル		



●浜松駅発コース 浜松駅前～佐久米駅 自転車走行 40.8 km、天浜線と遠州鉄道の輪行

●掛川駅発コース 掛川駅→天竜二俣駅～三ヶ日駅→掛川駅 自転車走行 45.6 km、天浜線輪行

【資源の活用方法】

- ・海外や全国から自転車旅で訪れる人のため、鉄道の活用（活用しやすい方法の提案）
- ・2018年大河ドラマが放映される台湾からの誘客のため、台湾の母国語が話せる人材の活用
- ・浜松駅前のレンタサイクル拠点を活用した“直虎ゆかりの地”をのんびり巡る自転車旅の発信と“直虎ゆかりの地”巡る自転車ルートの開発



浜松駅前スタート



馬込川沿いを散走



旧奥山線の廃線敷の説明



田園風景の中をサイクリング



井伊直親の墓を見学・参拝



掛川駅発チーム（掛川駅）



天浜線に輪行



天竜の筏問屋「田代家」を見学



龍潭寺を見学



太白磐座遺跡を見学



謂伊神社を見学



細江神社・蘭草神社での説明



気賀・堀川での説明



湖岸沿いのサイクリングロード



佐久米駅（浜松チームゴール）



天浜線に輪行



折りたたみ自転車 11 台と乗車



西鹿島駅で遠鉄に乗換



遠鉄の車内は楽々



はままつペダル着（反省会）



掛川チーム（瀬戸・猪鼻湖）



三ヶ日でスーツ堪能



三ヶ日駅で天浜線輪行（5 台）

【新規ガイドサイクリングコースの検証】

本事業では、直虎ゆかりの地をガイド付きサイクリングで巡るコースとして、モニターツアーを実施した。

■鉄道を活用したガイド付きサイクリング

- ・ガイドの説明や知らなかった所を紹介してもらい、コースとガイドへの評価は高かった。
- ・コースも走りやすい道であった。
- ・一般のサイクリング客であったので、走行スピードが遅かったため、それらを想定した時間管理の徹底が求められる。
- ・距離的にはちょうどよい距離であった（40 km～45 km）。
- ・天浜線の時刻（1 時間に 1 本）に影響を受けるので、もう少し余裕を持ったタイムスケジュールを組む。
- ・天浜線を輪行で行くことは快適で旅の感覚が味わえて楽しいとの評価
- ・天浜線はの荷物スペースが狭いため、10～15 名ほどのガイドツアーで自転車を一緒に積み込むことは難しい（今回は折りたたみミニベロで対応）。
- ・サポートカーをもっと有効活用すべきであった。（買物、給水・補給食）

■鉄道を活用したガイド付きサイクリング参加者（モニター）の評価・感想

参加者（モニター）から走行中及び輪行での移動中にヒアリングしてツアーの評価や感想は以下のとおりであった。

●コース

- ・知らなかった魅力ある場所が再発見できた。
- ・河川敷の道など走りやすいコースであった。
- ・距離的にはちょうどよい。（上級者には若干短い観光としてはOK）
- ・上り坂も比較的少なく、初心者や観光客でも走れる。
- ・ガイドがないと走れない（浜松チーム）

●直虎ゆかりの地

- ・大河ドラマで有名になったが、地元でも知らなかった所が多かった。
- ・サイクリングで巡ると周りの風景も堪能できる。

●サイクリングの魅力

- ・自転車から見る風景は車で走りすぎると全く異なることがわかった。
- ・止まりたい時に止まれるので、楽しい。
- ・ガイド付きで走るのは安全管理だけでなく、楽しいサイクリングができる。

●サイクリングの鉄道利用

- ・同じルートに戻らなくてもよいので、楽チンである。
- ・今回は自転車の輪行がミニベロだったり、自転車収納袋だったので積み込みやすかった。
- ・もっと輪行を活用するコースを作してほしい。
- ・掛川チームはフリーパスを利用したことで安く利用できた。このことを浜名湖サイクルツーリズムで発信していくべき。
- ・天浜線の車両の中で自転車を置く場所が少ない。できればBOXシートを1つつぶして荷物置場に変えてほしい（自転車を置くスペースや観光客のトランクを置くスペースができる）。

【今後の事業展開】

■外国人対応の通訳サイクリスト養成

- ・浜名湖サイクルツーリズムのインバウンド観光、台湾とのサイクリング交流により浜名湖を訪れるサイクリング客に湖岸沿いのルート以外に台湾で放映される大河ドラマのゆかりの地を案内する。
- ・4月に台湾から（静岡⇄台湾自転車旅交歓で）ガイドライドのサイクリング客が訪れるため、今回のノウハウを即実践することができる。
- ・平成31年度浜名湖観光圏事業でインバウンド対応のサイクルツーリズムがテーマとなるため、通訳サイクリストの養成を継続していきたい。浜名湖と日月潭の友好提携の関係もあり、インバウンドの中心を「台湾」と位置づけることになった。
- ・レンタサイクル「はままつペダル」が浜松のまちなかで同種の通訳サイクリスト実走会を実施していく（4月から5月）
- ・浜名湖のホテルとタイアップして、台湾からのサイクリング観光の企画商品として活用。
（今回協力ホテル：舘山寺サゴロイヤルホテル、呉竹荘グループ、ホテル玄）

※日本語しか話せないサイクリスト+通訳・・・通訳は休憩所に先回りするため、リアルなガイドにはならない

→台湾の母国語で案内できるサイクリストと一緒に走る→リアルな説明で満足度が高まる

●今後のまちなかでの実走会実施（はままつペダルのガイドライドとして実施）

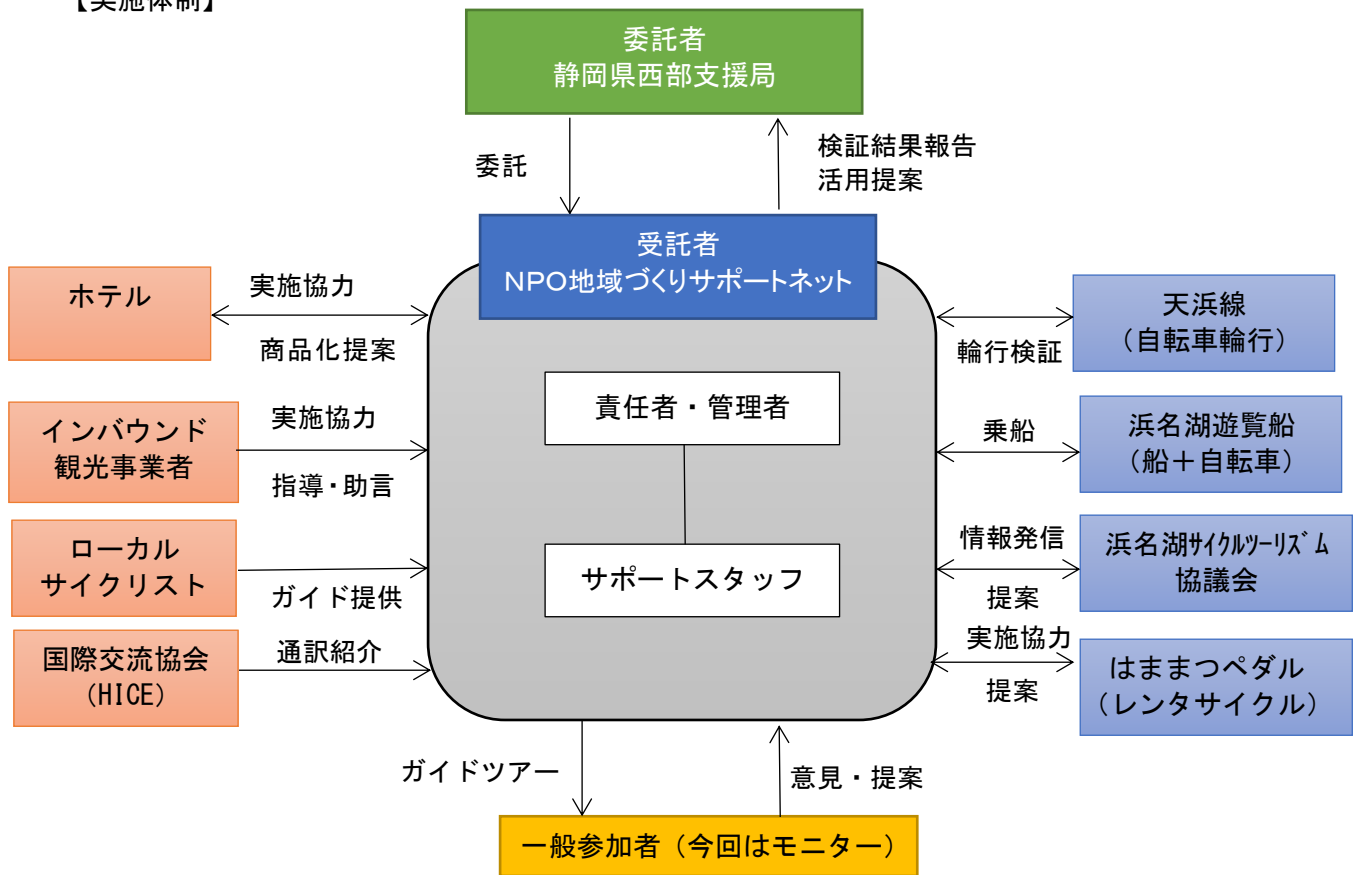
- ・家康のさんぽ道に準じたコース
- ・距離：15Km 多少の坂道が発生する。←電動アシストで対応（YAMAHA PAS-C）
- ・信号機が多いのでそれこそ少人数で構成したい。スタッフ含め最大8名（参加6名）
- ・昼食をはさんで、スイーツも入れたい。
- ・4月か5月 なるべく早く実施する
- ・全体で5時間（集合から解散まで）8時半集合 13時半解散。昼食中に反省会
 - 9：00 集合 （試験的に浜松駅前にしても良いかも）
 - 9：15 説明会開始 風の無い、静かな、広い場所 が良い。協働センター
 - 10：00 出発 五社神社→鎧掛け→浜松城→東照宮→椿姫観音→八幡宮→
 - 12：30 昼食 インタビュー、アンケート等
 - 13：30 解散
- ・五社神社、浜松城（鎧掛けの松）、東照宮、椿姫観音、八幡宮、（太刀洗の池）
犀ヶ崖古戦場、など出世の町をアピール。なぜ出世の町なのか？を解説。
サクセスストーリーを巡る？ご利益があるサイクリングになれば観光客にうける。

■天竜浜名湖鉄道や船と自転車を組み合わせたガイドサイクリングの普及

- ・浜名湖サイクルツーリズムとして、ガイドライド（サイクリング）に力を注ぐことになっており、そのためのガイドサイクリストの養成やガイドライドのコースやプログラムに加えていく。
- ・レンタサイクル「はままつペダル」においては、定期的に浜松駅前発のガイドツアーを実施しているので、ガイドツアーのコースとして継続的に活用していく考えである。
- ・天竜浜名湖鉄道には、以下のことを提案したい。

- ① 自転車収納袋の貸出手続きの簡素化、ネット予約
- ② 自転車収納袋の貸出情報の発信強化
- ③ 自転車輪行に活用していくための組立て場所の確保（表示）
- ④ 基幹駅にシャワー設置
- ⑤ 車両のBOXシートの1つをつぶして「荷物置場」に改良
（輪行の自転車置場や車イス置場に利用できる）

【実施体制】



参考資料

平成 29 年度 アフター直虎モデル事業

浜名湖サイクルツーリズム 通訳サイクリスト養成 実走会アンケート

■性別 男性・女性 ■年代 20 代以下・30 代・40 代・50 代・60 代・70 代以上

Q1 自転車(サイクリング)の経験は？

- (1) 今回はじめて (2) 今までに数回程度 (3) 1 年未満
(4) 2 年～5 年未満 (6) 5 年以上 10 年未満 (7) 10 年以上

Q2 本日の研修に参加して、いかがでしたか？

- (1) 大変よかった (2) よかった (3) あまりよくなかった (4) どちらとも言えない
(コメント：)

Q3 サイクリングガイドが話すことを外国語に「通訳」することはいかがでしたか？

- (1) うまくできた (2) ある程度うまくできた (3) あまりうまくできなかった
(4) どちらとも言えない (5) その他 ()

Q4 「ガイド」がサイクリングの途中で話すことを「通訳」して難しかった点はどんなことですか？

(複数回答可)

- (1) 走っている最中は話が聞きとれない (2) 地域の歴史など難しい内容は通訳しにくい
(3) 自転車に関する専門用語がわからない (4) 走るだけで精一杯だった
(5) 通訳の時間がかかり過ぎてしまう (6) どのように通訳すればよいかわからなかった
(7) 通訳しても意味が伝わらなかった (8) 特になし
(9) その他 ()

Q5 外国(母国)の方がサイクリングに来た時、一緒に走って通訳をしてみたいと思いますか？

- (1) ぜひ一緒に走りたい (2) できれば走ってみたい (3) もう少し練習してから
(4) やってみたいとは思わない (5) わからない (6) その他 ()

Q6 コースを変えて実施する場合、通訳のサイクリング研修に参加してみたいと思いますか？

- (1) もう一度参加してみたい (2) できれば走ってみたい (3) 距離が短ければ参加したい
(4) とても無理なので参加したくない (5) わからない (6) その他 ()

Q7 サイクリスト及びガイドの方にお聞きます:何が難しかったですか？

Q8 その他、お気づきの点、ご要望はありますか？

記入対象者：全員

ご協力ありがとうございました。